

月例報告

学部	現代福祉
学科	福祉コミュニティ
国名	アメリカ
留学先	ボイシー州立大学
報告月	2018年8月
内容	<p><科目名:></p> <p>URBAN 410 - Sustainable Cities 10人程度で1人を除いて全員4年生であり、一番気が合い心地よいです。また、それぞれしっかりとした考えを持っていてこの授業は最も知的好奇心を満たせます。また、レポートが多めで自分のイメージ通りのアメリカの授業が取れてとても嬉しいです。400番台の授業はとも楽しく、受講許可を出してもらえて感謝しています。春学期も400番台を受講したいです。</p> <p>SPANISH 101 - Elementary Spanish I 一度も習ったことのない言語を履修すると苦労すると報告書で読んできたのですが、この授業の難易度は丁度いいです。アルファベットから始まるかなりの初歩的なクラスであり、クラスメイトのレベルも私と同じです。授業の進め方が非常に工夫されています。宿題のスペイン語のゲームや、スペイン語圏の文化に関するリーディングも本当に面白いので遊ぶように勉強しています。勉強が趣味と化しています。</p> <p>COMM 231 - Public Speaking ルームメイトと偶然同じクラス。2回目の授業で自己紹介を5分間でプレゼンテーションしたのですが、大成功し教授から高評価をいただき、アメリカ人のクラスメイト達を爆笑させることが出来ました。それをきっかけに名前を憶えてもらえて、よく声をかけてもらえるようになりました。他の人(特にtheater専攻の子たち)のプレゼンは竹まいや人の惹きつけ方など学ぶことばかりです。</p> <p>COID 297 - Special Topics (Intro to the Garage) この授業も一度も習ったことのない分野である起業家精神論です。いつか起業をしてみたいと思っているので取りました。ただ、この授業も進め方が工夫されていて丁度良い難易度です。参加型で自分の意見を言う機会が多く楽しいです。このクラスでよく取り上げられるshark tankという起業家がプレゼンをして支援金を得ようとする番組にハマリ、空いた時間に見ています。</p> <p>BRNCOFIT 197 - Special Topics (Intro Stand Up Paddleboard SUP) 一つくらい珍しいものや芸術・体育系を取りたいと思って受講をしました。毎週学外に行かなくてはならず往復1時間の自転車はそれ自体が体育になっています。ただ、アメリカの色々な食べ物を試さずにはいられない性分や、レポートを書くときにポテチを食べる癖(今も食べています)を考慮すると丁度いいです。しかし、体を壊したくないので雨の日は無理をしないようにしようと思います。</p> <p>(総括) 教材費が嵩み、特にスペイン語は190ドルもしました。それ以外の教科書は、友達に教えてもらった教科書のレンタルサイトで120日間のペーパーブックのレンタルをしました。状態がよく、安いです。授業中に分からないことはすぐに質問しています。最初のほうは分かったふりをしたりしましたが、アメリカ人が同じ質問をしていて、英語力とは関係ないことも多いことがわかり、それ以来疑問は放っておかないようにしています。例えば英語力が原因でも、一度意味が分からなくなるとずっと分からないままポーっとしてしまうので、授業中でもルームメイトとの会話でも適宜質問しています。</p> <p><語学について> 日常生活で、これは困ったぞ、、と感じることは無いです。Movie on the blueというイベントで、でAvengersのInfinity warを見たときは10%しか理解できませんでしたが、ルームメイトと映画館にピーターラビットを見に行ったときは日本語の時と変わりなく楽しめました。アベンジャーズは、会話のスピードが速かったのと、スパイダーマンを遠い昔に見たという背景知識の少なさがあり、誰が味方なのか結末がどうなったのかも分かりませんでした(笑)ただ、野外コート(たしかフットボール)に夜遅くに集まり、ルームメイトと枕やブランケットを沢山抱えて、おやつをポテチをこっそり持ち込んだりしてとても楽しかったです。芝生の上でゴロゴロして映画に關係ない話をしたり、「それでこの人は何でケガしてるの?」と聞いて、SAKI,しっかりしてよと言われたり、どわっと盛り上がったときに〇〇ってどういう意味?分らなかつた、と言っていたらそれ下ネタだから連呼しないほうが、、と笑われたりとかかくいい思い出です。1年生の時にカナダに1か月留学した時は伝わらないことが多くトイレや自室で泣いていましたが、今回はそういうことは全く無く、毎日が楽しいです。ただ、ポキャブラリーを増やしたり、もっとアメリカ特有の会話に慣れて(日本ではあんまり、調子はどうか毎日質問しないと思うんですよね、、、)、流暢に話して帰国時には「アメリカ人かと思った」と言われたいです。</p> <p>2.生活状況の報告 8月7日に到着したので、渡米から3週間経過したことになりますが、とても濃い経験であり、大学4年間の青春を一気に体験した気分です。すべては願ったり叶ったりでした。殺風景なリビングを見て、もっとルームメイトとくつろげる空間にしたいと願い、ショッピングを提案し、その週末には叶う速さです。友達にグランドキャニオン、ラスベガス、ロサンゼルス、サンフランシスコに連れて行ってもらったり、ルームメイトの誕生日パーティーをしたり、庭でマシュマロを炙ってスマアを作ったり、SPLASHという臨時のウォータースライダーのイベントではしゃいだり、皆でダウンタウンを散策したり、Picnicで横バンジー、裸足で芝生の上でバレー、皆でサンドイッチを食べました。明日遊園地行こうよ、と誘われてノリで参加したり、浮き輪で3時間川を流れる遊びでずっと友達と話していました。生活の95%はアメリカ人と過ごしています。あとの5%はオリエンテーションから仲のいいグアテマラ人とスペイン人の子です。 また、料理をととても楽しんでます。2週間に一度、30ドルに収まるように買い物をしているので、1か月の食費は60ドルです。最初は日本との違いをマイナスに捉えていましたが、今では自分で大きな肉をスライスして自分の好きな薄切り肉を作ったり、シリアルやオートミールを試すことにしたり、次は何を買おうかなーと楽しみにしています。1回30ドルだと必要最低限のものになりますが、うまくやりくりして、あの豊富な冷凍食品のラインナップの中から、少しずつチャレンジしていきたいです。</p> <p>3.その他(今、感じていること～心境の変化やご自分の成長等) 出発まで2週間に差し掛かってから、派遣留学は自分の夢なのに毎日いやだいやだとメソメソ泣いていました。着いてから1、2週間は時折寂しさを感じていましたが、今では毎日がわくわくして仕方がありません。今まで高校も多摩も市ヶ谷キャンパスも片道2時間かけて通っていたので、夜10時にフラッとSTUDENT UNIONに行き課題をやったり(自室では集中できないタイプなので)、気軽に寮に帰ったり、近くに住んでいる子とhang outできます。留学前は、貴重な時間をアルバイトには割かないと決めていたのですが、大学の売店、インフォメーションデスク、寮の管理、校舎の清掃など、ほとんどのスタッフは学生だと気づきました。彼らがワイワイ楽しそうに働く姿を見て、週1程度で働きたいと思いました。今までずっとアルバイトをしてきたので働いていないことに違和感があり、ただ消費するだけの生活は落ち着きません。まずは求職サイトに登録したので、来月中旬に仕事を見つけたいです。今月を振り返ると、絶対に後悔しないように行動すること、誘われたら参加してみることに、疑うよりも信じることでアメリカでの生活はととても豊かになっています。 長くなりました。10ページは書けるほど書ききれないことは沢山あります。私を支えてくださっている全ての方に感謝しています。来月も頑張ります!</p>